

広 報

# みなみふらのの 1

2024. JANUARY No.814

- P 2~3 新年のごあいさつ
- P 4~5 防犯と交通安全の住民集会
- P 6~7 まちの話題・出来事
- P 8~16 移動町長室
- P 16~17 カメラレポート
- P 18~19 みなみふらの 2023年ふりかえって
- P 20 教育委員会通信
- P 21 南富高新聞、学校だより
- P 22 ほのお
- P 23 子育て支援センター「ぷっこ」だより
- P 24 民生委員・児童委員のご紹介、寄附・寄贈



ありがとう根室線 無料乗車会  
(11月18日)





# 年頭にあたって

南富良野町議会議長 酒井 年夫

新年あけましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、健康やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げますとともに、日頃より議会活動に対し、温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、長期に及んだ新型コロナウイルス感染症が五類となり、住民の皆様の活動も安心はできませんが徐々にコロナ禍前に戻りつつあります。また、北海道の気候は地球温暖化の影響が大変暑い日が続く、異常気象といわれる現象も各地で続き、本町においても住民の皆様の生活面でも、さらには基幹産業であります農業にも大きな影響を及ぼしました。今年はそのような年になるのか想像のつかない時代となってきたのではと感じております。

そのような中で、本町では昨年十一月に入り人口が二千三百人を下回り、今後の町づくりの上でも大きな曲がり角になるのでは危惧いたします。

また、昨年は新型コロナウイルスが五月より、五類感染症に移行し、各種行事等で皆様の笑顔で元気なお姿を拝見すると大変嬉しく感じるとともに、これまで行動制限へのご協力に心より感謝を申し上げます。まだ感染リスクもあり、基本的な予防は自主的な取り組みになりましたが、本年度まで希望者へ無料でワクチン接種を行っているところであります。

JR根室線に替わるバス転換については、本年四月の運行に向け関係機関と最終的な協議を行っておりますが、便利になったと実感できる地域公共交通を目指してまいります。

次に、「道の駅を核としたまちの賑わい創出事業」は、春には、道の駅エリアの東側に新たな公園がオープンする予定です。公園には、大型遊具、芝生広場、ドッグランが整備され、町民皆様をはじめ観光客などすべての世代から親しまれる公園になることを期待しております。

本年は、まちづくりを推進するにあたり最上位計画である第六次総合

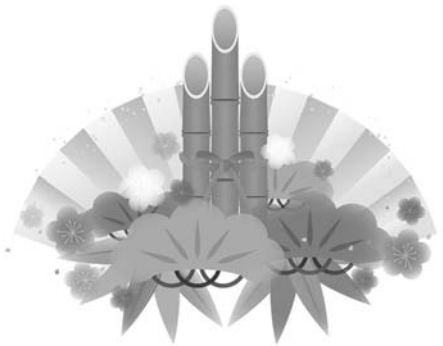
計画の二年目であり、計画で掲げたまちの将来像「地域の自然を活かし協働と共創で築くまち南富良野」を実現するため、町民の皆様とともに力を合わせ、着実に前進していきたいと思っておりますので、ご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、南富良野の発展と歴史を刻むため、職員一丸となり最大の努力を傾注させていただきましたことを申し上げ、町民皆様のご健康とご多幸をご祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

そして、町民のための議会であることを自覚し、町民の皆様の声をしっかりと傾聴するとともに、その声を尊重し、議会議員として行動にしっかりと責任を持ち、さらには議員として資質を高め、皆様の負託に応える議会議員を目指し、行政に対する牽制機関としての役割をしっかりと果たしてまいります。町民の皆様の多大なるご支援とご協力を心よりお願いいたします。

結びになりますが、町民皆様のご健康とご多幸を心より念じ新年のご挨拶とさせていただきます。

令和六年 元旦



# 新春を迎えて

南富良野町長 高橋 秀樹

令和六年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。町民皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年はエネルギー価格の高止まりに加え、企業が原材料コストの上昇分を価格に転嫁する動きが見られ、特にエネルギー価格の高騰は、電気料金ガス料金・ガソリン料金などの上昇に繋がり、消費者物価指数は四十二年ぶりの高水準を達しました。こうした中、本町におきましては、子育て世代の負担軽減を図るため小中学校の給食費無償化を行い、また国からの交付金を活用して三度に渡る支援金及び生活応援券を町民皆様に交付するほか、影響を受けている商業者や介護事業者・酪農経営者へ支援を行ってまいりました。

今後も、国の支援対策などの動きを注視しまして、町の実情に合った施策を行い、町民皆様の負担を軽減し、安心して暮らしていけるよう努力してまいります。

また、昨年は新型コロナウイルスが五月より、五類感染症に移行し、各種行事等で皆様の笑顔で元気なお姿を拝見すると大変嬉しく感じるとともに、これまで行動制限へのご協力に心より感謝を申し上げます。まだ感染リスクもあり、基本的な予防は自主的な取り組みになりましたが、本年度まで希望者へ無料でワクチン接種を行っているところであります。

JR根室線に替わるバス転換については、本年四月の運行に向け関係機関と最終的な協議を行っておりますが、便利になったと実感できる地域公共交通を目指してまいります。

次に、「道の駅を核としたまちの賑わい創出事業」は、春には、道の駅エリアの東側に新たな公園がオープンする予定です。公園には、大型遊具、芝生広場、ドッグランが整備され、町民皆様をはじめ観光客などすべての世代から親しまれる公園になることを期待しております。

本年は、まちづくりを推進するにあたり最上位計画である第六次総合

計画の二年目であり、計画で掲げたまちの将来像「地域の自然を活かし協働と共創で築くまち南富良野」を実現するため、町民の皆様とともに力を合わせ、着実に前進していきたいと思っておりますので、ご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、南富良野の発展と歴史を刻むため、職員一丸となり最大の努力を傾注させていただきましたことを申し上げ、町民皆様のご健康とご多幸をご祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和六年 元旦





# 第44回南富良野町防犯と交通安全の住民集会

町交通安全協会（秋元忠会長）と町防犯協会（岩城茂会長）では、犯罪や事故のない安全で安心な暮らしの実現のため、明るく住みやすい町づくりを、町民とともに連携を図りながら、防犯運動及び交通安全運動の意識の高揚に努めることを目的に「南富良野町防犯と交通安全の住民集会」を開催しています。

11月23日、保健福祉センターのみなみくろにおいて、町民の皆さん106名が参加して、「南富良野町防犯と交通安全の住民集会」が開催されました。

集会では、秋元会長から「町民皆さんが悲惨な交通事故に遭わないように各支部と連携し交通安全運動を展開してまいります」と挨拶が述べられ、来賓の方々からの祝辞に続き、町内の児童生徒から募集した防犯と交通安全の応募



主催者挨拶（秋元会長）



表彰式の様子



防犯の作文を発表する松鶴日瑚さん

作品の中から、優秀賞に選ばれた児童生徒に表彰状及び盾が授与されました。その後、交通安全・防犯の作文の部で優秀賞を受賞した南富良野小学校の松鶴日瑚さんと鹿野慶洋さんが作文を発表しました。



大会宣言（上原 繁雄さん）

て活動を展開することが確認されました。

また、集会後半のイベントでは、元日本ハムファイターズ鶴岡慎也さんの講演会が行われ、選手時代の思い出や苦労した話、私生活の話のほか、一緒にプレーしたエンゼルスの大谷選手の話が聞かれ、会場は熱心に耳を傾けていました。町内小中高からの応募作品は、防犯の部に標語89点、ポスター26点、作文5点、交通安全の部に標語73点、ポスター127点、作文16点の合わせて236点が寄せられました。

審査の結果、各部門の優秀賞に輝いた皆さんは次のとおりです。

## ■防犯作品優秀賞受

### ◇標語の部

- 高坂 檜（南富西小5年）
- 大和 心美（南富中2年）
- 吉田 明日香（南富高2年）

### ◇ポスターの部

- 山科 柚葵（南富小6年）
- 小林 瑛介（南富中2年）

### ◇作文の部

- 松鶴 日瑚（南富西小6年）

## ■交通安全作品優秀賞受賞者

### ◇標語の部

- 森竹 瑛大（南富西小4年）
- 福田 息吹（南富中2年）
- 秋田 誠也（南富高3年）

### ◇ポスターの部

- 長谷川 璃子（南富小6年）
- 大野 由愛（南富中3年）

### ◇作文の部

- 鹿野 慶洋（南富西小5年）

# 作文、標語、ポスター優秀作品介绍

## 防犯作文の部 優秀賞

南富良野西小学校6年 松鶴 日瑚さん

## 交通安全作文の部 優秀賞

南富良野西小学校5年 鹿野 慶洋さん

## 防犯標語の部 優秀賞作品

・ばれてます あなたの犯罪 録画中  
南富良野西小学校5年 高坂 檜さん

・「オレだよオレ」本当に信じるの？ その言葉  
南富良野中学校2年 大和 心美さん

・訓練が 地域を守り 身を守る  
南富良野高等学校2年 吉田 明日香さん

・よそ見して 命のきけん すぐそこに  
南富良野西小学校4年 森竹 瑛大さん

・イヤホンで ふさぐ町の 声と音  
南富良野中学校2年 福田 息吹さん

・信号無視 おまわりさんが 見ているよ  
南富良野高等学校3年 秋田 誠也さん

## 交通安全標語の部 優秀賞作品

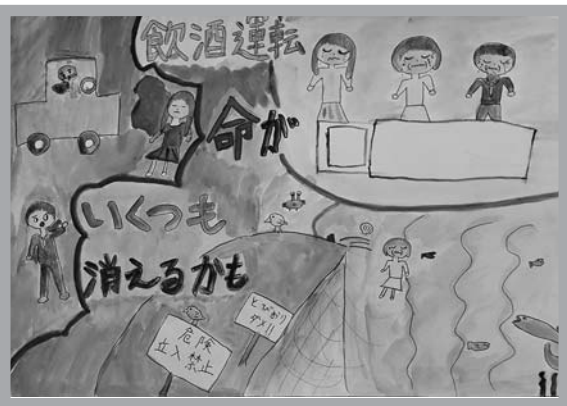
・よそ見して 命のきけん すぐそこに  
南富良野西小学校4年 森竹 瑛大さん

・イヤホンで ふさぐ町の 声と音  
南富良野中学校2年 福田 息吹さん

・信号無視 おまわりさんが 見ているよ  
南富良野高等学校3年 秋田 誠也さん

・信号無視 おまわりさんが 見ているよ  
南富良野高等学校3年 秋田 誠也さん

## 交通安全ポスターの部 優秀賞作品



南富良野小学校6年 長谷川 璃子さん

## 防犯ポスターの部 優秀賞作品



南富良野小学校6年 山科 柚葵さん



南富良野中学校3年 大野 由愛さん



南富良野中学校2年 小林 瑛介さん



## 長寿を祝い 感謝を込めて 敬老会

町主催による敬老会が11月21日、保健福祉センターみなみくろで行われました。

式典では、町内各地区から集まった75才以上、84名の出席者に、高橋町長と酒井町議会議長から、長寿のお祝いと永年のご労苦に対する感謝の言葉が述べられ、出席者を代表して町老人クラブ連合会副会長 河野高好さん（下山）が謝辞を述べられました。

祝宴では、町民生委員児童委員協議会会長 山内茂樹さんの祝盃に始まり、



余興では幾寅保育所園児による可愛いお遊戯、町千里大学による器楽演奏、町赤十字奉仕団による弾き語り、幾寅婦人会の方々による舞踊、最後には本町出身の演歌歌手石上久美子さんの歌謡ステージが披露され、出席した皆さんは、幾寅婦人会の方々が用意した赤飯や料理を味わいながら楽しく過ごされていました。

敬老会の開催にあたりご協力いただきました、各関係団体の方々にお礼申し上げます。



## 「ありがとう根室線 無料乗車会」の開催

### 思い出を胸に刻む

町では、4月1日に廃線を迎える根室本線を町民皆さんと、名残り惜しむとともに、思い出に残るひとときを過ごしていただくため、東鹿越から富良野間の無料乗車会を企画しました。

11月18日、町民限定による乗車会は、町内各地区から120名の皆さんが東鹿越駅に集合し開催されました。

東鹿越駅に各地区からバスで移動後、この日のために用意した2両編成による朱色のキハ40形が到着し、懐かしい姿を見ながら、記念列車に乗車しました。

富良野までの途中、金山駅、下山駅に停車したほか、かなやま湖の鉄橋では徐行運転がされました。



参加した皆さんは、車窓からの景色を楽しみむとともに、車内からは「さびしいねえ」「懐かしいねえ」などの声も聞こえ、鉄路との別れを惜しみつつ思い出を胸に刻んでいました。

また、富良野駅では富良野鉄道未来の会（宮田均代表）の皆さんにお出迎えをしていただき、参加者にカレイライスのお弁当が振舞われました。

## 異校種交流会の開催

### 3校の児童生徒が集い

12月4日、南富良野高等学校を会場に南富良野西小学校5・6年生の児童と、南富良野中学校並びに南富良野高等学校の生徒会役員が集い、異校種交流会が行われた。

交流会では4班に分かれ、各班で「南富良野町の魅力化」をテーマに、町の良いところや野外へのPR方法などについて、活発な意見交換が行われ「イトウが生息していること」や「高等学校では学びへの支援が厚い」また「イトウをもっと活用してPRをする」「町のイメージキャラクター（南ちゃん）をユニバーに作る」など各班から発表されました。

最後に参加者を代表し、中学校生徒会長 由利仁菜さん（2年生）が「私達が行動できるのはまだ先ですが、私達のできることを考えてやっていきたい」と感想が述べられました。



この交流会は、町小中高連携教育推進協議会の主催により、町内の各学校の連携推進と児童生徒の交流を目的に開催されました。当日は、南富良野小学校の6年生も参加する予定でしたが、インフルエンザ感染状況から見送られました。なお、交流会は次年度以降も継続されます。

## 文部科学大臣表彰受賞

### 河野高好氏

11月24日、役場にて文部科学大臣賞を受賞した河野高好氏に高橋町長から、表彰状の伝達が行われました。

河野氏は、平成18年10月に教育委員に就任し令和4年9月に退任するまでの16年間の永きに渡り、教育委員として地方教育行政の重責を担い、平成19年10月から平成28年11月までは教育委員長の要職も務められました。その間、特に地域の少子化が進み小学校の統廃合など、本町の教育の充実に貢献された功績が認められ、この度、文部科学大臣表彰が贈られました。



## 北方領土を知る集いの開催

11月17日、保健福祉センター「みなくろ」で北方領土復帰期成同盟上川支部による「北方領土を知る集い」が開催され、町内外から約40名が参加されました。

知る集いでは、千島歯舞諸島移住者連盟北海道支部長 下田美香さんが、当時の盛んだったコンブ漁の話や島の様子のほか、過酷だった島からの引き揚げの話など写真を使って紹介されました。

参加者は、下田さんの話を熱心に聞き入り、改めて北方領土は日本の領土だと再認識していました。







# 協働のまちづくりに向けて 令和5年度 移動町長室

自治会活動推進条例に基づく「移動町長室」が10月30日の下金山地区を皮切りに11月2日の幾寅地区まで、町内5地区の会場で開催され、56名の町民の皆さんが出席されました。

この移動町長室は、行政の執行状況などの報告や、まちづくりに対する住民の方々の意見や提言を直接お聞きする機会として、各地区の町内会や自治会の協力をいただき実施いたしました。

各会場では、高橋町長の挨拶後、各課長等から情報提供で本年度行政の執行状況として、農業、林業、保健・医療子育て支援、広報・広聴、道路、消防・救急、町の重点施策である人口減少・過疎化対策、新型コロナウイルス感染症対策並びに物価高騰に対する支援、農業の経営基盤強化新たな地域公共交通体系及び鉄道遺構の継承、時代の潮流を踏まえた対応、道の駅を核とした新たな賑わい創出の推進、教育環境の向上などのほか、かわまちづくり、次年度より実施する奨学金返還支援による若者定着支援など現在町が取り組んでいる主な事業や課題について説明し、ご理

解とご協力をお願いしました。この後、懇談に入り、出席された皆さんからは、農作物被害による鳥獣対策、町道の整備、防災ステーションの用地、移住体験住宅、軽トラ市道の駅の大型遊具、地域おこし協力隊など様々な質問や要望が出され、町の考え方や対応策などの意見交換を行いました。

◇各地区開催状況

地区名	開催日	出席者
下金山	10月30日	15名
金山	11月1日	12名
落合	10月31日	16名
北落合	10月31日	6名
幾寅	11月2日	7名

本編では、移動町長室で皆さんからお伺いした意見・要望並びに町からの回答について要約し、掲載いたします。また、同様な質問については、まとめて掲載します。

## 下金山地区

**意見・要望**  
来年度予定の下金山と東山を結ぶ下金山1号線の工事は、工事箇所の先にも作付をしている農家もいる、十分話し合って施工して欲しい。

**回答**  
工事期間は7月から10月頃の予定で、作付期間と重なるため、事業主体は北海道ですが、地先農家とは十分に協議を行います。

**意見・要望**  
令和8年開始の国営農地整備は、大きな事業なので専門職を配置し人材を育てて行って欲しい。

**回答**  
専門職の重要性については理解しています。全ての業種が人手不足で厳しい状況に陥っており、専門職の人材については厳しいところもありますが、努力していきます。

**意見・要望**  
鳥獣の絶対数増加に対し各農家は、電気柵により対応をしているが、費用がかさむことから、電気柵の助成を

## 要望する。

**回答**  
国でも農作物の鳥獣被害は大きな問題となっており、補助金制度などが創設されれば、助成制度を考えていきます。

**意見・要望**  
農業被害を抑えるには鳥獣の絶対数を抑えるしかない。町で保有している箱罫は、フル稼働しているの、増設を考えて欲しい。

**回答**  
箱罫は現在7基ありますが不足していれば増やすことも考えていきますので、箱罫の見回りなど大変なところもありますが、協力願います。



下金山地区移動町長室

## 意見・要望

町立図書館がない中、今後学校の地域コミュニティの役割として、学校の図書室を地域に開放してもいいと思うが、町として読書の推進についてどのように考えているか。

**回答**  
町も巡回図書など行っているが、どこかの時点で学校の図書室を開放して、利用させてもらうのも一つの手段だと思います。皆さんで知恵を出し、ある資源を有効に活用できればと考えています。

**意見・要望**  
道の駅には、大きな遊具が建設され、子ども達が喜んでいと思うが、下金山・金山地区にも、子ども達が何か喜ぶような物が整備されればと思います。

**回答**  
何か一つでも違ったアトラクションがあってもいいと思いますが、すぐに整備するのは大変なので、町内に転用できるものがないか検討してまいります。

**意見・要望**  
下金山の水辺の学校は、桜

## の名所でも綺麗な公園です。案内看板等やPR活動など積極的にを行い、賑わいの場にして欲しい。

**回答**  
下金山の水辺の学校については、SNSで開花の情報等や国道に案内看板等の設置を検討し、もっとPRしていきます。

**意見・要望**  
下金山農村公園のトイレは標示がないので、トイレに標示を入れて欲しい。

**回答**  
現場を見てトイレと分かるような標示をします。

**意見・要望**  
今後の移住・定住対策で、首都圏移住者への支援についての説明があったが、町では首都圏移住者のみ支援を行うのか。

**回答**  
北海道の事業の説明でした。制度として、首都圏移住者が北海道の登録した事業所に就職や、独自起業した場合に支援金が交付されるといふ北海道の事業です。

## 意見・要望

町道路肩の草刈を行ってもらっているが、今年の1回目の草刈は本当にあまり刈っていない状況だった。刈ってくれるのであれば、もう少し丁寧な刈りをして欲しい。

**回答**  
業者にも確認して、そのような状況であれば指導をさせていただきます。

**意見・要望**  
旧金山中学校から高台に登る道で、登り始めに大きなカーブがありますが、対向車が全然見えないうえ、さらに枝が飛び出している。枝を避けるのと反対車線にはみ出すので危険です。交通量も増えているので何とかして欲しい。

**回答**  
現場を確認して、危険であれば注意看板の設置や、枝が処理できるかも確認します。

## 北落合地区

**意見・要望**  
防災ステーションの用地買収は、全て国が行うと思って見たが、町でも買う話を広報で見た。どのようにするのか教えて欲しい。

## 回答

所有者から防災ステーションの用地そのものは、開発が買いました。所有者の居住しているスペースは、開発は必要面積以上に買わなかったため残っています。その土地を町が購入したいということで、この間、説明会を開催したところです。

**意見・要望**  
産地生産基盤パワーアップ事業が補正予算措置していたが、事業内容を教えて欲しい。

**回答**  
事業主体がふるらの農協で、各農家の取りまとめ行いカッティングプランターという種芋を2つ切りにする機械の導入を補助する事業です。町は国からの補助金を受け入れ、ふるらの農協に負担金として支出しています。本町の農家で6台導入しました。

**意見・要望**  
町では、職員の健康診断など医療機関で受診させているのか。





北落合地区移動町長室

**意見・要望**  
保育所の子も達が帰るバスの到着時間が1時間ぐらいい違う時がある。幾寅、落合、北落合とバスが回るの、おそらく乗る人数が変わると思うが、待つ側は心配だし、親が家に帰る前に子どもがいる時があるので、運行の見直しを考えて欲しい。

**回答**  
運行状況を確認し、どういったことが可能なかを検討していきます。

す。受診できなかった人は、別の日に各病院で個別に受けています。その結果、二次検査に引つかれば検査に行くよう促しています。メンタルに関しても町村会を通じ、相談窓口が設けられています。

**意見・要望**  
整備された移住体験住宅は、最大期間は決まっているのか、また、外国人技能実習生の宿泊施設として可能でしょうか。

**回答**  
調整中ですが1年ぐらいいを予定しており、あくまでも移住したい方に、お貸ししたいので、難しいです。

**意見・要望**  
保育所と小学校の駐車場は、基本一方通行なのに守らないことやバスの乗降時の安全確認が不十分などが見受けられるが、運転手にどのように伝えているのか。

**回答**  
保育所の運転手は、高齢者事業団に委託していますが、安全面の部分などで何度か話をいただいていますので、再度指導して安全に子ども達を乗降できる対応するようにします。

**意見・要望**  
道の駅で軽トラ市が開催されるが、契約の変更など難しいのかもしれないが、例えば冬期間だけでも別の飲食店を開業したい人に貸すなども考えなければ、食べる場所がなくなる。せつかくホテルに泊まる人は、道の駅でご飯を食べたいと思うので、検討していただきたい。

**回答**  
町としても通年でやって欲しいと思うのですが、夏と冬では、交通量が大きく減少し、ホテルができたからといって、冬に夏の半分も売上があるとは正直思っています。そういう意味での店側の営業に対して、保証などはしておらず自己責任で営業しています。町でも一定の条件を作り、訪れる人が食べることがない状況は避けたいと思っています。すし、町民の皆さんからも意見があることを伝え、道の駅の各飲食店に対し、改めて依頼をしていきます。

た場合、残念な思いをすると思うので、時間は厳守したほうが良い。

**回答**  
作っている方にとっては不適切な言葉でした。今後気を付けていきます。

時間については、理解できませんし、今後本当にいいこと思っただけで参加していただくのであれば、実行委員会みたいなものも考え、開催の時期や時間なども皆さんの合意の中で進められればと思います。

**意見・要望**

道の駅フードコートは、マリオットのホテルに宿泊する人達が、食事をする場所になると説明をしていたと思うが、冬季休業する店が結構ある。ホテルの宿泊者は、食べる場所がない話をやはり多く聞く、道の駅にオフシーズンがあるのかも言われる。飲食店は契約で5年間と決まっていると聞いたが、大型遊具も作ってお客も増えると思うが、本町の道の駅の飲食店はやっていないと認識されたらお客を減らすかも知れない。

れたが、どういう意向でどうしてあの時期の開催だったのか、また、その後の意見交換会では、どのような内容だったのか教えて欲しい。

**回答**  
今、道の駅に野菜の直売所を作るかどうかを検討されており、生産者に野菜を出してもらえるかが問題になっています。そのような中、まず地元野菜を売ってみようかというきっかけ作りで初めて開催しました。開催日は、道の駅感謝祭の日に併せ予定していましたが、1週間遅れ10月7日となりました。

**意見・要望**  
10月中に町道パイロット幹線で、2週間ぐらいいの間に2回も倒木があった。1回目は道路をふさいでおり、2回目は電線にもたれ掛かっていた。日中や収穫時期だと大事になるので、その付近だけでも調査して欲しい。

**意見・要望**  
恐れがある。もし、落ちて怪我をした場合、自己責任として考えているのか、警備の方でも誰かがつくのか。

**回答**  
色んな物ができ、たくさんの方がきてくれるのは嬉しいことだが、町にお金を落とすてもらいために利用料をとってもいいと思う。そこから、コストにまわしてもいいと思う。

**意見・要望**  
道の駅の大型遊具は、まずは利用者を増やすということとで利用料を取ることは考えていません。

ただ安全面は気にしており、遊具は小学生以上と児童未満と分けて設置しているが、間違っただけのこともあると思います。公園の遊具は安全基準を満たしていれば自己責任になります。安全面については、今後も内部でしっかりと協議しながら考えていきたいと思っています。

**意見・要望**  
旧北落合小学校は、どのように施設を利用していくのか、町ではどのように考えているか気になるので教えて欲しい。

**意見・要望**  
幾寅地区の町道北1線の給食センターから参選果場までと、東2丁目線から駐在所までの区間が、車で走ってもかなり揺れトラックだと積荷が心配になるくらい道路が傷んでいる。北落合の人はいつも通る道で選果場までトラックで積荷を運ぶ利用頻度の多い道なので整備をして欲しい。

**回答**  
来年度から幾寅鹿越線の駅から鹿越大橋に向かつて、2年ぐらいいで改良工事をする予定です。その後、西1号線の山村広場前の町道が道路改良の計画に入っています。言われました北一線も同じような状況かと思いますが、全てを一気に整備することは難しく、状況をj確認して道路改良の計画に位置付け順次整備していく予定です。

**意見・要望**  
傷みのひどい箇所や事故などの可能性を考え計画を立てていると思うが、使用頻度の部分や交通量なども考慮して

**回答**  
状況を確認し対応したいと思います。

**意見・要望**  
町からの回覧文書が、行事など終わった後に回ってきたりする。少なくとも月末までに翌月のものは送って欲しい。特にイベントなどは多少時間を設けて知らせて欲しい。

**回答**  
役場に回覧文書を送るための箱が役場にあり、その箱に役場や色んな団体が回覧して欲しい文書を入れ、最終的に各自自治会の皆さんにお願いするとき、箱から文書を取り出し送っています。入れる人が遅いと結局皆さんに遅く届きます。役場内部や各団体にその旨連絡をしまして、注意をしていきます。

**意見・要望**  
軽トラ市の案内プリントが生産者に届きました。参加条件で残った商品を処理できる方と記載があったが、表現として考えて欲しい。あと時間前に開催したが、時間に目掛けてきた人達が買いたいのものが買えなかった。

**意見・要望**  
何をすればいいのか考えていきたいです。

**意見・要望**  
何年も前からパイロットの道路が狭いので拡張して欲しいと要望しているが、難しいと言われている。拡張が無理であれば、パイロットの道路が結構枝が出ていて紅葉橋のカーブは反対側が見えないので、せめて見通し良くなるようにカーブの枝を切って欲しい。

**回答**  
他にもパイロットの道路の支障木の話聞いていますので、併せて検討します。

**意見・要望**  
町道の除雪は、出動の基準が10センチと聞いているが、もう少し除雪の頻度を増やして欲しい。

**回答**  
出動基準は、差が出ないようにならぬように共通のルールとしてあります。ルールを持ちまして行政サービスをきちんとしていきますので、ご理解をお願いいたします。



意見・要望

移住・定住対策の新年度から始まる奨学金返還支援制度の内容について教えて欲しい。

回答

現在の予定についての説明とさせていただきます。まず対象者は、奨学金の返済を抱える若者が町内に住まれる場合を前提に、町内事業者等に正規雇用されている者、個人で農業その他事業を営む者、または事業専従者で、一年以上継続して事業を行っているまたは従事している方となります。支援金額については、10年間（南富良野高校卒業者は5年か10年を選択）で2,400万円を限度に各年度で割って交付し、若者の移住定住を促進していきます。

落合地区

意見・要望

南富良野町でここ10年くらいの間に熊の出没が増えている気がする。この地域でも増えていっているなど把握されていれば教えて欲しい。増えているとしたら何か考えられる影響はあるのか、影響を調査したり考えたり対策などがあれば教えて欲しい。

回答

令和2年からの情報しかないですが、町に入った目撃情報の件数は、令和2年度が29件、令和3年度が40件、令和4年度が31件、本年度が52件です。増える理由とか影響については、市町村独自で調査をしていますが不明です。対策として、農作物被害による有害駆除に対する捕獲奨励金の増額、目撃情報のホームページへの掲載、目撃場所への啓発看板の設置、また人的被害や農作物の被害の恐れがあると判断をした場合、箱罟の設置のほか、北海道へ沿線市町村とともに体制強化の要請行動など行っています。

意見・要望

プラスチックごみの分別について、町から配られているプラスチック分別区分の右側「プラスチックゴミ」に出せないものの欄の横に、出せなかったら何ごみで出すか記載しているが「一般ゴミの燃やせる・燃やせない」と書いてあり、個人の判断に委ねられているところが困っている。あと、ごみなどの分別はどこがやっているのか。

回答

一般ごみの中で燃やせるごみと燃やせないごみという風に表示されているので、こちらの方は直ちにわかりやすく「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」と区分して載せるようにさせていただきます。

出されたごみの分別につきましては、現在ごみの回収を委託している業者の方で分別しています。

意見・要望

古紙回収ですが分別のお知らせでは、わからないので教えて欲しい。町のお知らせや学校のプリント、贈答品の菓子箱を開いたものは、一般ごみになるのか古紙としてリサイクルごみで回収するのか、教えて欲しい。

回答

古紙としては、新聞、雑誌段ボール等ということで周知をしています。プリント類ですとか、お菓子の箱については、分類としては古紙ではなく雑紙という分類になります。資源ごみの一種で古紙回収の日にだされても問題ありません。ただ、新聞、雑誌、段ボールと、種類ごとにまと

めて出してください。

意見・要望

現在整備している道の駅の公園は、木がなく日陰ができるような場所も少なく感じます。今年の夏もすく暑かったのですが、夏に小さな子どもが遊んだり、子どもを見守る保護者、年配の祖父母の方が子守りをする際に不安になる。また、道の駅だけでなく国道を挟んだ向かいのラベンダー園も、日陰のないベンチが2つあるだけです。木を植えたたりとか、屋根がある休憩する場所を、もう少し増やしていただけるような予定はあるのか教えて欲しい。

回答

建設中の公園は、日除けとなるものが屋根付きのシェルターが3つ、そして東屋1箇所、日除けではないですが水飲み場2基ということで、工事を進めています。確かに近年、猛暑の中、たくさんのお客様がきており、やはり日除けは必要だと認識しています。日除けを増やすため、来年度、大型のテントを公園の脇に設置しようと思っています。

また、ラベンダー園は、見限り長時間の滞在者も見かけられませんでしたので、今のところ日除けの対策などは考えていませんが、景観ということでは木の植樹も検討していきます。

意見・要望

バス転換により、町外の高校へ通う定期券代の負担増分を在校生はJRが、来年4月入学以降の学生は町が助成してくれるが、これがいつまで助成されるものなのか、少し不安になった。将来、助成が無くなったり減額され、自分の意思で学ぶ学校を選び教育を受ける権利が奪われ、親の所得により自分で選び決める事を諦めることがないように願います。また、低所得世帯や多子世帯への更なる支援として通学費の助成もぜひ検討して欲しい。

回答

JRからの支援金は、町営バスを運行する車両の購入費と、18年間分のバス運行の人員費や運行経費のみで、定期の助成費は含れていません。町の施策により行っていることから、当面の間の実施とい

うことで考えさせていただきました。

また、低所得世帯や多子世帯の更なる通学費助成の拡充については、試算した結果、これ以上拡充は厳しいと考えています。

意見・要望

深刻な暑さに対する備えとして、落合多目的センターや老人憩いの家などにエアコンの設置を検討していただきたい。ただ各地区の考えもあるのかと思うので、町内会や自治会の方に意向を聞いてはどうかと思う。また、落合多目的センターは避難所に指定されているので、その点も考慮して考えて欲しい。

回答

今年の夏の暑さは尋常ではない暑さで、これが毎年になるのではないかとという専門家の所見もあるという風に聞いているところであります。

町では、ここ数年で積極的に冷房施設の整備を進めてきていますが、一気に全公共施設に整備するには、財政的に厳しいということ、順次整備を行っていく、地区自治会館についても、年次的では

ありますが整備をしていきたいと思います。自治会館については各自治会の意見を聞きながら進めさせていただきますので、ご理解をお願いいたします。

意見・要望

生ごみについては、夏は週2回の回収ですが、冬は1回になる。その理由を教えてくださいのと、要望としては、変わらず2回にして欲しい。

回答

生ごみの回収は、町で集めるようになったのが平成14年からで、当初は年間通して週2回の回収をしていたが、回収状況で冬季間の生ごみの量が夏と比べて、月平均で2割くらい少なくなる状況でありましたので、現在の通り週1回の回収になりました。当面は現状の回収回数でご理解願います。

意見・要望

JRからの土地譲渡の関係ですが、駅の敷地、駅も含めて落合地区で活用したいと考えている。1つの地番でかなり広いとは思いますが、カーリング場のこともあるし、カーリ

ング場の裏が狭い。落合駅の周辺だけは何とか、JRの方から譲り受けて欲しい。

回答

会長さんの思いとして、この跡地をこんなふうにご利用できたらというものがあれば、それは地域全体として、そういう議論の中でその方向に向かい頑張っていたら、町も全力で協力をしていきます。まずは地域の中でしっかりと検討いただければと思います。

意見・要望

郵便局では、地方公共団体と協力連携しながら、できることを広げています。そのような中で、落合だと多目的センターの保管できる場所はやっぱり限られています。落合郵便局は、集配局なのでスペースとしては、持っているので、そこを有効活用し、防災の備蓄品や地域の備蓄品の保管をしたりとか、地域や行政の協力をしていけたらと思っていますので、お願いします。

回答

戸籍等の部分で何かと協力していただいて、ありがたうございます。ちょっと備蓄品

金山地区

意見・要望

合併処理浄化槽の維持管理助成費の令和4年度実績と、令和5年より変更となった助成制度の内容についてお聞きしたい。また補助金の申請書については、住民の方には難しい内容になっているので簡素化できないのか。

回答

令和4年度は、要綱の見直しの途中で、暫定的措置として1万円を限度に、法定検査を実施した5年目以降の対象世帯71戸全てに補助金を交付しました。要綱は今年度から見直し、5年目以降の世帯の設置者には、保守点検費50%、最大25,000円を限度に補助するように改正しました。あと書類の方が難しいとの

ことですが、役場で内容など説明をします。分からないことがあれば、お気軽に連絡いただければと思います。

意見・要望

個人を基準にお聞きするが、空き瓶の袋が3種類もあり、1枚およそ30円近いが、どれぐらいの使用されているか疑問に思う。空き瓶に限らず、家庭においては、いわゆる資源ごみ（空き缶・ペットボトル）など溜まらない家庭は、あんまり溜まらない家庭もあると思うが、ただ、排出する際には袋を買わなければならない。非常に家計から見ると不経済だと思う。

町全体としてどうなのか。つまり、有料ごみ袋から回収する処分経費と袋の原価がどうなっているのか気になった。これはちょっと問題定義だが、例えば空き缶もあまり出ないと袋を買いません。そうすると別の袋に入れちゃうじゃないかと思う。そういうことも起こりうると思うので、リサイクルを進めること、有料化で町のごみ処分に関する経費を回収すること、そこから辺の割合がどうなのか疑



問があったので、普段実態から感じていることがあれば教えて欲しい。

**回答①** 空き瓶の袋の実態で袋の回収数まで把握していませんが、年間回収量だと昨年度で23トンです。有料の袋に対して消費量が見合っているのかというところ、そこだけでもなりません。他のごみの関係については現状のところ把握していません。今後のごみの減量化については、当然出てくる問題だと思えますので、その辺も含めて検討していかなければならぬと思います。

**意見・要望②** ゴミ袋の原価は大体どれくらいですか。つまり1袋で町にゴミ処理料として入るお金って、何%くらいですか。例えば、資源ごみであれば買物袋でどうなのか、少ない人にとってはほとんど溜らないが、置いとくわけにはいかないの投げる。袋代の3分の1しか使わない。同じように、他の資源ごみでも起きていないか、あるいは他の人もそういう瓶の袋に対してそういう印象を受けていないのか。

**回答②** 町として、ごみ処理費は無料です。そういう考えではないので、袋代だけを住民の方に負担してもらっているの、資源ごみも一般ごみもごみ処理費は全て町費で支払っています。

買物袋が替わりの袋は、皆さんせっかしくつかりと分類しているの、それが悪影響になってしまふ気がします。確かに言われる通りの状況かも知れませんが、少しでも経費削減の中でできるものがないのかについては、課題とさせていただきます。

**意見・要望** 来年度からバス転換になるが、町よりバス運行の打診があり、金山民生会では難しいと判断したが、その後バスの運行業者等はどのような状況か教えて欲しい。

**回答** 落合から幾寅間は落合連合町内会に運行の打診をしていますが、何とかやれそうかどうかという感触になっています。金山については、地域との協働という考えで金山民生会に話

しをさせていただきましたが、簡単にバスの運行はいかなく今、地元交通会社と協議を進めています。

**意見・要望** 移住体験型住宅は、幾寅地区の住宅を改修しているが、南富良野町には他の地区もある。逆に人が少ないところがないという人もいると思うので、いきなり全ての地域に移住体験型住宅を整備して欲しいといっても無理だが、今後各地区にも考えてもらい、各地区の魅力発信するよう努めていただきたい。

**回答** 移住体験型住宅は、幾寅東団地の1棟4戸あるうちの2戸を改修し、10月末に完成しました。各地区への整備については、体験者からのニーズも確認しながら検討していきます。

**意見・要望** 金山地域は、若い年代自体がもういない地域になってきている。地域が抱える問題は、なり手不足なんです。消防団員や交通安全協会、防犯協会

その他の団体など全てについて、なり手がなくなってきた。今後残っている人が全ての役員を持って運営しなければならぬ。その前には町と地域が話し合い、色々検討する必要があると思うのでお願いします。

**回答** 総合的な話をします。町も当然に対策など考えているのですが、今、人を呼ぶことは大変難しくなっています。住む場所と仕事が必要でもリソクしない。町でも、シシラのポテトチップス工場や大乗会のふくしあなどが建って、定住人口が大きく増えると



金山地区移動町長室

思っていました。シシラは雇用者の3分1くらいしか町に住まなかつた。ふくしあも介護士が確保できなく施設入所者を減らしている。移住者が多い東川町は、この町がいいから人がくる。そして、何か仕事や住居を探し、人口が増えています。住みたい町とは、おそらく、自然環境であるとかその地域のあるところか、皆さんの受け入れも含めて、そういうものも要素になり、町も一生懸命応えていく、やっぱりそうやって積み重ねていくしかないと思います。

**意見・要望** 以前提案したことがあるが、職場が変わるなどの人は別として、町を出て行く人などにアンケートを取ってみれば、町を離れるとか町にこないなどの理由が何か出てくるかもしれない。南富良野町もああしてくればもっと住むのとか、中には南富良野町のこんなところが凄いな、そういうところを地域とか議員さんとか役場とかが少しでも聞き取ってやれば、全体

的に地域の改善に繋がるのではないかと。思う。

**回答** 世代、世代によって住めない理由や求めるものも違いますが、町に住めない理由を分析して、少しずつ生活環境の改善していく時代になってきていると思います。難しいところもありますが、ご意見を理解しましたので検討をさせていただきます。

**意見・要望** 昨年要望した町立金山診療所の管理についてその後どうなったのか。

**回答** 診療所については、建物周辺等は整理しました。あと建物の裏にある樹木は金山民生会と協議して見えて、必要なければ整理し見栄えを良くしようと思っています。

**意見・要望** 同じく带状疱疹ワクチンの助成について教えて欲しい。  
**回答** 带状疱疹のワクチンの助成については、2種類のワクチンの接種を考え、接種費用負

担額の2分の1を助成し、肺炎球菌ワクチンのように、50歳以上の方に5歳刻みで、毎年その年齢に達した方を接種対象として考えています。ただ、来年度は新型コロナウイルスワクチンが定期接種に移行され、有料になることからワクチンの助成等が予定され、そちらを優先させ、带状疱疹のワクチンについては、具体的な制度設計を行い、令和7年度より実施する予定で考えています。

**意見・要望** 金山パークゴルフ場に遊具があるが、今は使っていない古い遊具があるみたいだが、定期点検はしているのか。

**回答** 現場を見させていただき、もし定期点検などを行っていないのであれば、しっかりと対応していきたいと思っています。

**幾寅地区**  
**意見・要望** 本年度から下金山の農家の方で高温に強いサツマイモや落花生を栽培したと聞いていたが、その状況について教え

て欲しい。また、どこから苗など手配したのか。

**回答** 収穫状況はまだ分かっていないですが、北海道でも栗山どかサツマイモの産地で、その種苗業者から依頼があつて、下金山の1つの農家が今年から始め、品種はシルクスイートと鳴門金時の2種類を路地で3反ほど栽培しました。落花生は、そんなに多くの量ではないと聞いています。

**意見・要望** 道の駅に新しくできる大型遊具で、気になる点があつたので話をします。大きな遊具ですべり台は結構高いところからすべり降りてくるようになっていて、すべり降りた所が地面から、50センチくらい段差になっている気がする。小さな子だったらお尻をついて怪我などしないか心配だ。施設のオープン前に、例えば保育所園児などに利用してもらって、使いづらい箇所など確認したらどうかと思う。

**回答** 段差にはクッションマットのものを敷く予定です。

オープン前には、町の方でもしっかりと確認した後、園児や児童などにも使ってもらえればと思っています。また、完成して見ると非常に高いので、落ちても大丈夫のように何か工夫をしなければいけないかと思つた。いろいろ面から遊具を確認して、子どもだから思いもしないことをするという前提で安全確保に努めていきます。

**意見・要望** 町広報で紹介していた地域おこし協力隊について、従来から来ている地域おこし協力隊の方もいるみたいですが、全く知りません。現在何人いて、どこにいるのか教えて欲しい。地域おこし協力隊の関係は、町民もほとんど知らないと思うので、地域としても関心を持って同じ住民だという意識のほうがいややすい環境になると思う。

**回答** 地域おこし協力隊は今現在4名います。うち今回採用になった情報発信強化員1名が役場企画課に、農産物処理加工センターに1名、残り2

名が観光協会にいまして物産センターの事務所にいます。目的を持って来てもらおうと、新たなイベント企画、ご当地グルメの開発、本町の観光PRということを考え、観光協会の2名を採用しました。また、観光協会のSNSの発信や今回の町内会の回覧文書でご当地グルメに関するアンケート調査を実施し、新たなご当地グルメ開発に取り組んでいます。

**意見・要望** 家庭の構造が核家族になり人数が少なく、共働きなどで、回覧文書がなかなか渡せない。まだフードなどがあるところはないと聞けるが、フード置いてくるわけにもいかない。

**回答** 大変な思いで協力いただき感謝しています。本日に回覧文書が回らなくなれば考えていく必要があると思っておりますので、どうぞよろしくお

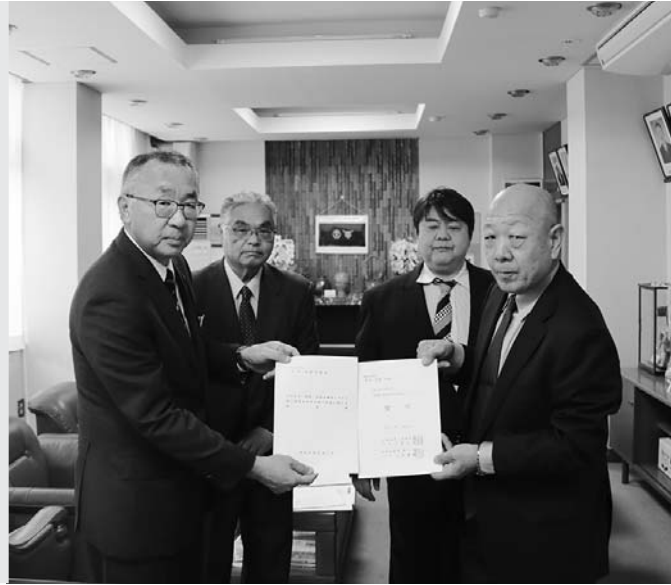


## 商工振興施策に関する要望書 (11月29日)

町商工会(小泉憲勝会長)は「商工会に対する市町村補助金についての要望書」を高橋町長に提出しました。

要望書は、次年度の経営改善普及事業並びに地域振興事業に対する助成、事務局長設置に関する助成、中小企業・小規模事業者に対する金融支援のほか、移住・交流事業に関する支援の4項目とエネルギー価格等の高騰に対する特別支援を要請する内容であります。

商工業の振興は町の重要な施策であり、またエネルギー価格等の高騰における町内経済は、大変厳しい状況であることから、特別支援分は12月定例議会で予算措置し、次年度分は新年度の予算編成で検討します。



## 個人の防災力を高める (12月2日)

下金山多目的センターで、下金山地区の35人の方が参加し防災講話が行われました。

防災講話では、町防災マネージャーから災害以降の町の防災対策やハザードマップの使い方、今後の強化計画などのほか、災害に対する警戒心の重要性についての講話を受けました。参加者は個々の防災力を高めていました。



## 南富良野町高齢者大学「千里大学」入学生募集について

- 入学要件 町内に居住する60歳以上の方で、学習意欲が有り通学可能で健康な方
- 募集人員 20名
- 履修年限 6年(本科4年 大学院2年生)
- 学習内容・形態 年間学習計画に基づき、講話・実技・実習・ボランティア活動・クラブ活動などの学習や活動等を行ないます。授業は、毎月第2木曜日と第4木曜日を基本に行ないます。
- 基本学習日課
  - 9時30分から10時00分 ホームルーム
  - 10時00分から11時50分 授業
  - 12時00分から13時00分 昼食・休憩
  - 13時00分から14時00分 クラブ活動
- 学 費 授業内容に応じて教材費や校外研修費、修学旅行(大学院2年生)宿泊研修(年1回)はその都度徴収します。(研修費、校外研修などの積み立て実施)
- 登 下 校 各自の責任で登下校願います。
- 申 込 先 教育委員会(生涯学習係52-2145)まで電話等でお申し込み下さい。
- 申 込 期 限 令和6年3月15日(金曜日)
- 入 学 日 令和6年4月11日(木曜日)

**意見・要望**  
北落合地区は町道の穴や橋の段差がひどい、穴の開いた箇所はなかなか補修しない。また、段差は車で走るとよくわかる。それと東鹿越への路線もひどいです。あとセクタールインが全く消えて見えません。最近、全然ラインを引いていないような気がする。

**回答**  
お金が掛かるからという性質の問題ではないので、予算をしっかりと取って補修を行っていき、補修が間に合わないときは合材で埋めるなど対応をしていきます。それと東鹿越への路線は、来年から工事をしていきますが、工事が終わるまでも、補修箇所などしっかりと管理していきます。



**意見・要望**  
高齢化で町民も年齢が高くなり、みなくなるもデイサービスは2階で行っていて、足の不自由な方もいると思うし、千里大学の生徒の年齢も高齢化してきている中、エレベーターの設置はできないものかと考えていたが、奈井江の道の駅に、天井が高くなっても後付けで設置できるエレベーターがある。車椅子が乗って2人乗れる程度のものだが、時間があれば見て検討してほしい。

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係(☎52-2115)までお知らせください。

## カメラレポート CAMERA REPORT

## 笑顔溢れる食堂 (11月19日)

「南富良野子ども食堂ボランティア会」が、町社会福祉協議会とフードバンク富良野の協力のもと、幾寅老人憩いの家で、今年最後の「すまいる子ども食堂」を開催しました。

規格外の農産物などの食品ロスを防ぎ、子ども達や地域の方のふれあいの場として、子どもから大人まで多くの方が参加されました。

毎回メニューは、多く余っている食材を見ながら子ども達が好きそうな物を選びますが、今回は「みそラーメン」と「サツマイモの素揚げ」が振る舞われ、会場は参加者の笑顔や笑い声で溢れていました。



## 農業振興施策に関する建議書 (11月27日)

町農業委員会(武田伸一会長)は「農業振興施策に関する建議書」を高橋町長に提出しました。

建議書では次年度以降の鳥獣被害対策や持続的な営農を促す基盤整備の促進、スマート農業導入に対する支援の継続、農地所有適格法人設立支援、国内外に対する地元農産物のイメージアップのほか、担い手対策や地域が目指すべき農地利用の姿を明確化する「地域計画」の策定に向けた取組など7項目にわたる意見が申し述べられました。

農業経営の安定と振興は重要な町の施策であることから、寄せられた意見を反映させるよう関係機関と連携し検討します。





7月 やま湖太陽と森と湖の祭典



かなやま湖湖水まつり

- 1日 大乗会スポーツレクリエーション交流会
- 29日 かなやま湖湖水まつり
- ・南富良野高校学校祭

8月



西小学校防災教育

- 9日 こども七夕まつり(町商工会主催)
- 30・31日 中学校・高校で「1日防災学校」

9月



農作物作況調査

- 1日 農作物作況調査
- 8日 南富良野町かわまちづくり計画及び幾寅地区MIZBEステーション拠点登録
- ・南富良野中学校学校祭

10月



南プ軽トラ市

- 7日 町民マラソン大会
- 南プ軽トラ市開催
- ・南富良野小学校学芸会・各保育所お遊戯会

11月



根室線無料乗車会

- 18日 ありがとう根室線 無料乗車会開催
- 21日 敬老会
- 23日 防犯と交通安全の住民集会
- ・南富良野西小学校学芸会

12月



異校種交流会

- 3日 町民ミニバレーボール大会
- 4日 異校種交流会(町小中高連携教育促進協議会主催)
- 17日 高校定期演奏会

今年  
は  
辰<sup>たつ</sup>  
年

2024年はたつ年。たつは、十二支の5番目に数えられています。  
たつは、十二支で唯一架空(伝説)の生き物で「龍」が用いられています。  
タツノオトシゴなども連想しますね。  
龍は、神の使いとしてあがめられたり中国では皇帝のシンボルとして扱われていたようです。  
辰年は、大正5年、昭和3・15・27・39・51・63年、平成12・24年生まれの方々です。  
辰年生まれの方の性格は、やはり龍のように強い闘争心があり、目下の人の面倒をよく見るので目下の人からよく頼られたり、芯が強い人と書かれていることが多いようです。  
さて、辰は草木が盛んに成長し、形が整った状態をさすと解され、昨年よりよい方に発展する年とも言われています。  
今年、良い「想定外」が数多く、皆さんの強い「絆」により飛躍の年になればと願うものです。

新春特集

「みなみふらの」の2023年を振り返って

町民の皆さん、あけましておめでとうございます。昨年は、皆様のご家庭や職場では、どんな1年でしたでしょうか。新春特集として、昨年の主な出来事を振り返ってみました。

1月



二十歳を祝う会

- 4日 消防出初式
- 8日 二十歳を祝う会
- 7・14・21日 町民スキー教室
- 30日～2月3日 本部町交流団来町

2月



ジュニアカーリング大会

- 11日 かなやま湖畔ジュニア・ジャイアントスラローム競技大会
- 13～17日 本部町交流団来町
- 25・26日 北海道新聞杯 第23回 南富良野ジュニアカーリング大会

3月



そば打ち講習会

- 7日 そば打ち講習会
- 23日 千里大学大学祭
- ・各小学校・中学校・高校卒業式・各保育所卒園式

4月



なんぷ〜工房 森のパン屋さんオープン

- 10日 なんぷ〜工房 森のパン屋さんオープン
- 10日 ジャパン・レジリエンス・アワード(強靱化大賞)金賞受賞
- 12日 林野火災予消防対策協議会総会
- ・各小学校・中学校・高校入学式・保育所入所式

5月



イオン財団との植樹祭

- 20日 イオン環境財団との植樹会
- 24日 ラベンダー園に3Dプリンターベンチ寄贈
- ・中学校体育祭

6月



カーボンオフセットカプセルトイ披露会

- 4日 農産物直売所「作倶楽」今シーズンの営業開始
- 5日 カーボンオフセットカプセルトイ完成披露会
- ・各小学校運動会・各保育所運動会



# 南富高新聞

第68号

発行 南富良野高等学校



**土曜授業を公開！**  
**多くの方々と「野生動物」について学ぶ**

11月11日（土）に、旭山動物園 坂東元（げん）園長の講演会を本校体育館で行いました。第1部は「野生動物とどう向き合ってきたのか」野生動物は自然の一部をテーマにオオカミ、エゾ鹿、熊を例に、野生動物の生態や今後の行動を中心に、お話しいただきました。

講演が始まり、語る口調は穏やかながらも、これまで多くの動物と関わりを持ってきたその一つひとつの言葉には深みと説得力がありました。

講演の中では、最近の熊や鹿の多発にも触れ、「熊は非常に執着心が強く、5キロ離れたところでも臭いを嗅ぎつける」、「熊もエゾ鹿も人の態度次第で行動が変わる」など、今後の対策を考える提言もいただきました。

また第2部では、生徒のグループワークを行い、坂東園長にも引き続き、参加いただきました。



の共存のためにできることは？」など、生徒は6つのグループに分かれ、真剣に意見を交わしていました。

生徒からは「野生動物を家畜化する計画を実行する」など、ユニークなアイデアも出され、その新鮮な感性に坂東先生からも、「新鮮な発想だね！」とお褒めの言葉をいただきました。

最後に園長から、「若い感性を大切に、たくさん興味や関心のアンテナを張った人になってほしい。そして、命とはどうあるべきかを自分ごととして捉える機会を増やしてほしい」というメッセージが送られました。

今回の講演は一般の方にもご案内し、当日は町内はもとより、上富良野、旭川など合わせて50名を超える方々に足を運びいただきました。講演の合間には、本校の活動を紹介した展示品等もご覧いただきました。

生徒にとっては、多くの来場者の皆さまと命の大切さや、人間と生き物の共存について理解と学びを深めるひとときとなつたと同時に、自分たちの学習する姿やアウトドアをはじめとする日頃の活動をご覧いただく機会となりました。

次回、講演会は来年3月を予定しております。ぜひ、お気軽にご来場ください。

## シリーズ学校だより 238

各学校の取り組みを紹介します。

### ▶▶▶南富良野西小学校▶▶▶



ベリー摘み体験活動、加工体験

**〇ベリー摘み体験活動、加工体験**

8月23日（水）、金山小果樹園にてブルーベリー、シロベリ等摘み取り体験活動を行いました。今年は暑かったせいか例年よりも生育が進み、収穫が早まりました。子どもたちも楽しんでいます。子どもたち摘み取ったベリーは、9月2日（土）、ブルーベリー加工体験としてジャムを作り、みんなどで試食しました。果物の収穫や保存、食品加工といった食品産業を通して、地域の活動となりました。

**〇学芸会**

11月4日（土）、学芸会を実施しました。本年度はコロナの五類移行を受け、地域にも広くご案内させていただきました。



もちつき集会

**〇もちつき集会**

12月2日（土）もちつき集会を実施しました。五月に植えたもち米は大きく成長し、月には稲刈り、十月には脱穀をしました。本年度はおよそ十升ほどのもち米が取れましたので、活動に関わっていただいた皆さんに協力いただき、餅つきをしました。事前に学級園で栽培したさつまいもを使ってあんを作り、つきたての餅に絡めていただきました。非常においしく、集会に参加いただいた方々にも大変好評でした。

# 教育委員会通信

学校教育係・生涯学習係  
☎52-2145

## 町の文化財や史跡について紹介します 第16回目は、「旧十勝街道跡」です。

※第15回目「幾寅木工場・相田木工場跡」は12月号に掲載しています。

官設十勝線の建設工事は、明治40年(1907年)9月、落合から伏古間が竣工し、待望の全線開通をみたが、この間にも多数の移民が本村を経由して、十勝へ入地している。  
 「南富良野村史・町史上巻」から引用抜粋



現在の旧十勝街道跡(落合地区串内牧場内)

旧十勝街道跡の歴史は、村史・町史に詳しく記載されています。下記QRコードからご覧ください。



村史



町史

※南富良野町ホームページ内サイト(生涯学習係)にて史跡情報を掲載しています。

## 町民体育館の定期利用状況(夜間)

町民体育館(夜間)の定期利用状況をお知らせいたします。  
 体を動かしたい、スポーツを楽しみたい、けれどもどこで活動しているかわからない方、興味がある活動がありましたら下記又は教育委員会生涯学習係までお問い合わせください。

### 〇町民体育館の1週間の利用状況

曜日	ステージ側	玄関側
月曜日	定休日	
火曜日	バスケットボール	バレーボール
水曜日	バスケットボール	ミニバレーボール
木曜日	バドミントン	
金曜日	バドミントン	バレーボール
土曜日	野球	
日曜日	夜間利用なし	

※夜間の利用は、19時00分～21時00分

利用を希望される方は、「町民体育館0167-52-2776」又は、「指定管理者特定非営利活動法人どんころ野外学校0167-53-2171」へ連絡してください。

### 英会話教室受講生募集中

日常英会話編Ⅲ

- 開催日 令和6年2月5日、19日、26日
- 内容 緊急電話、旅行など
- 申込締切 令和6年1月26日(金曜日)まで

### 趣味やサークル活動の成果を発表(作品展示)しませんか？

保健福祉センターみなくろの1階ロビーにおいて展示する作品を募集します。展示作品は、木工や絵画・書道作品など趣味や団体活動で作製されたものであればジャンルは問いません。

詳しくは、教育委員会生涯学習(52-2145)までお問い合わせください。



明けましておめでとうございます。昨年はたくさんの親子に支援センターをご利用していただきました。いろいろな行事を通して南富良野町のお子さんの成長をみなさんと一緒に見守っていく支援センターづくりをしていきます。



☆ぷっこクラブ(くるみ園訪問)

おばあちゃん達と手遊びやゲームをして笑顔いっぱいの交流になりました。



☆ぷっこクラブ(お店屋さんごっこ)

折り紙のきんぎょを釣ったり花紙でジュースを作って、お店屋さんごっこを楽しみました。



☆茶話会

初めて参加してくれた赤ちゃんたち。お母さん達のにぎやかな声にも気にせず、すやすや眠っています！



☆育児講演会(ヨガ)

講師の山縣先生と参加者親子。ヨガを終えてすっかり素敵な笑顔になりました。

保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

11月よりひまわり組のお昼寝がなくなり、その時間は支援センターで過ごしています。文字や数字、線繋ぎなど小学校に向けての勉強をしたり、製作に取り組んでみたり、様々なことに取り組んでいます。就学に向けたリズムにも少しずつ慣れていき、楽しく過ごしています！



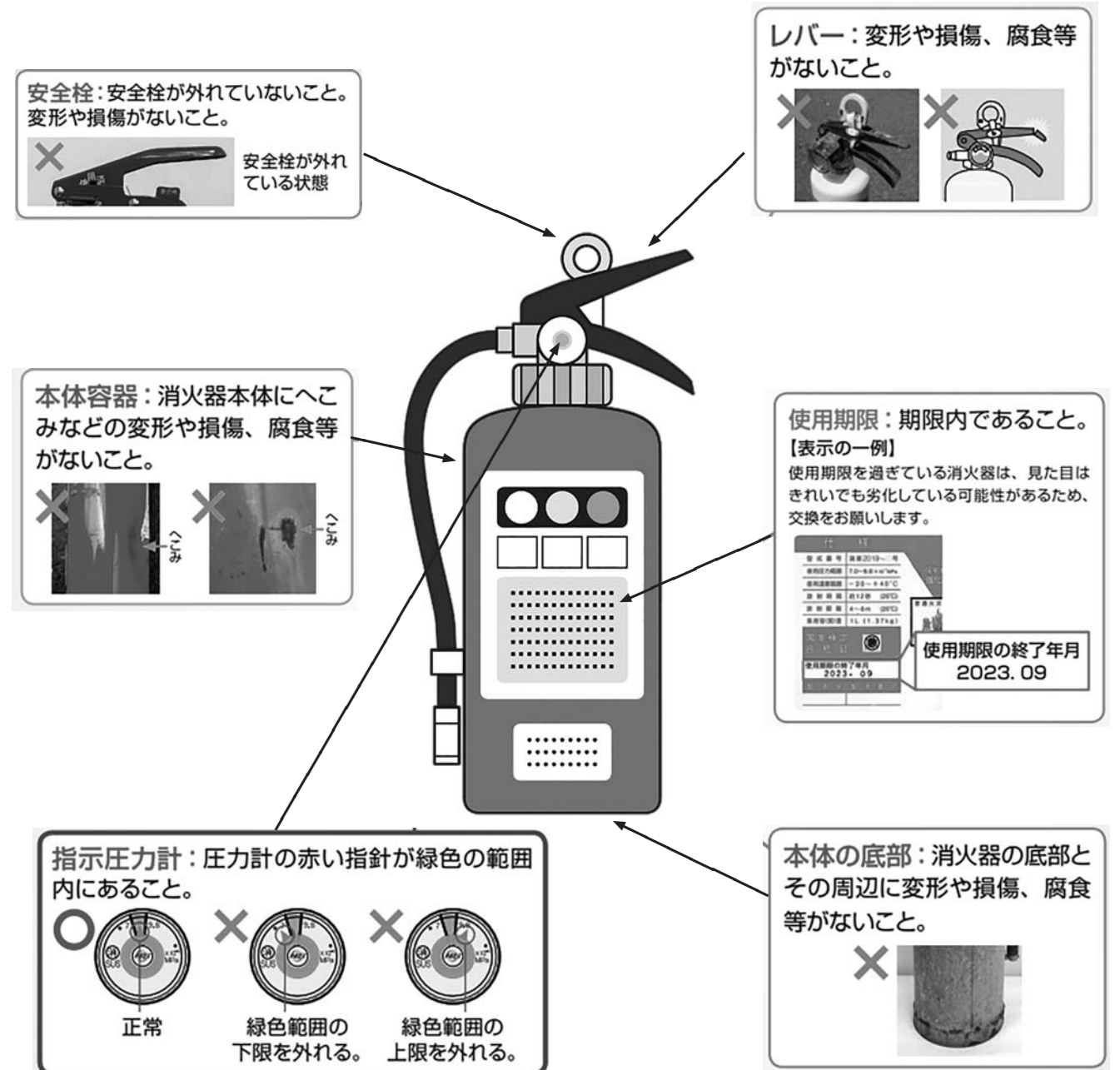
金山保育所

11月11日(土)に金山コミュニティセンターで運動会を行いました。徒競走に追っかけ玉入れ、障害物競争に最後は全員でよさこいと盛り沢山ではありました。子どもたちは最後まで精いっぱい頑張っていました！



消火器は半年に1回チェックしましょう！

- ・見た目が新しく見える消火器でも、長い間設置していると経年で不具合が生じることがあります。メーカーが推奨する消火器の設計標準使用期限は製造よりおおむね10年(住宅用消火器はおおむね5年)です。設計標準使用期限が書かれていない消火器は旧規格ですので、早めの交換とリサイクルをお願いします。
- ・ご不要になった消火器の処分方法等、不明な点がありましたら南富良野支署へご連絡ください。



南富良野支署出動件数(令和5年1月1日~11月30日)

- 救急出動 121件(うちドクターヘリ要請件数17件)
- 火災出動 1件(うち他市町村応援出動1件)
- 救助出動 3件



# 新たな民生委員・児童委員に中野 博司さん

平成24年6月から民生委員・児童委員としてご活躍いただきました香川瑛道さんが、この度退任され、新たに中野博司さん（落合）が11月1日付で厚生労働大臣から委嘱され、ご活躍いただくことになりました。

**民生委員・児童委員とは** 乳幼児から高齢者までの誰もが安心して暮らせるように、生活上の悩み事や心配事など地域の相談に広く応じています。また、地域の皆さんが、福祉の制度やサービスを必要なときに利用できるように、行政機関と協働して各種福祉関係の調査及び情報提供を行っています。

**お気軽にご相談ください！** 委員は、厚生労働大臣の委嘱を受け、相談についての秘密を守ることが法律で義務付けられていますので、安心してご相談ください。



※担当地区：落合全域  
電話：38-4840

## 寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。

- 南富良野町へ
  - 幾寅 坂井秀子様より故坂井要之助様生前のご厚志に対するお礼として 十万円
  - 幾寅 坂井秀子様より故坂井要之助様生前のご厚志に対するお礼として 十万円
  - 社会福祉協議会へ
    - 幾寅 坂井秀子様より故坂井要之助様生前のご厚志に対するお礼として 十万円
    - 幾寅 幾寅婦人会様より社会福祉協議会の運営に活用する寄附として 一万円
    - 幾寅 千葉智子様より社会福祉協議会の運営に活用する寄附として 一万円

○落合 榎小出百貨店様より社会福祉協議会の運営に活用する寄附として 十万円

一味園・からまつ園・こまぐら園・ふくしあへ

- 幾寅 高松 冴子 様
- 富良野市 幕田 和子 様
- 富良野市 森川 幸作 様
- 旭川市 旭川市立文学短期大学部 様
- 旭川市 前川原 紀子 様
- 札幌市 内田 美江 様
- 札幌市 株式会社ファミリー 様
- 札幌市 佐藤 喜代美 様
- 札幌市 佐藤 美恵子 様
- 小樽市 前北 一洋 様
- 埼玉県 千葉 美恵子 様
- 埼玉県 橋本 直子 様

★お悔やみ申し上げます

幾寅 森川 久江(97)  
令和5年11月21日逝去

金山 清水 美智生(82)  
令和5年11月26日逝去

金山 清水 ヤス子(80)  
令和5年11月26日逝去

幾寅 坂井 要之助(92)  
令和5年11月27日逝去

### 👉 わたしたちのまち

(令和5年11月末日現在)  
人口 2,289人(△6)  
男 1,168人(△4)  
女 1,121人(△2)  
世帯数 1,320戸(△4)  
( )内は前月比